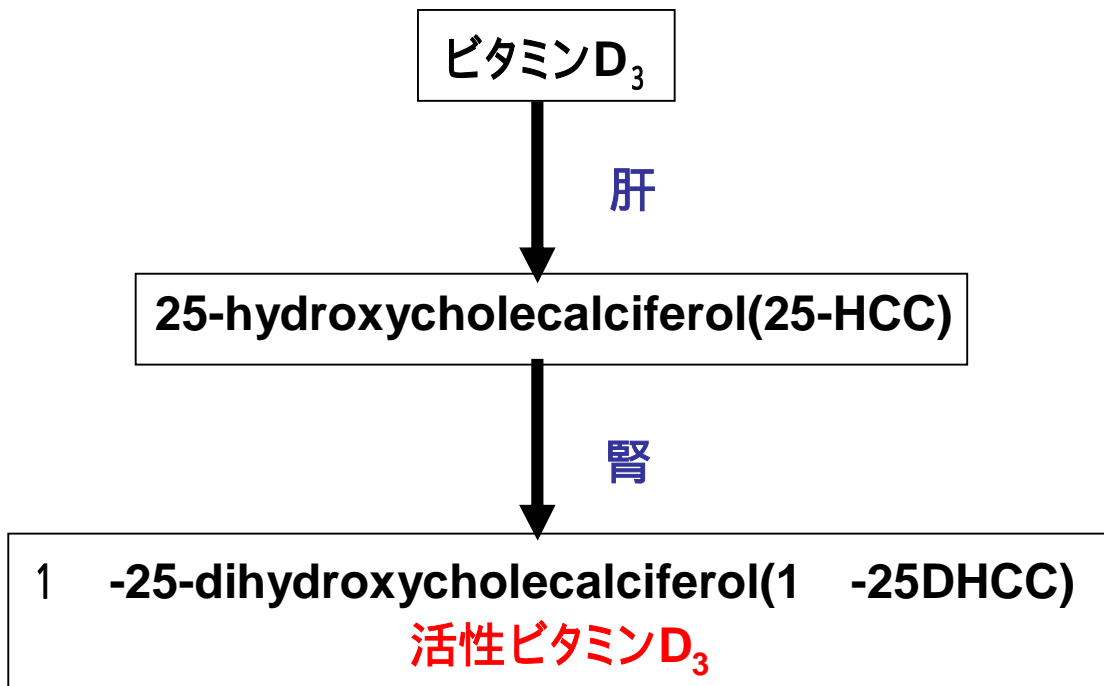


いまさら聞けない基礎知識 ～ ビタミンD₃製剤～

ビタミンD₃製剤の違いについて考えて見ましょう
まずはビタミンD₃の体内での活性のされ方を考えて見ましょう



体内でビタミンD₃は肝臓で25位が水酸化され、腎臓で1位が水酸化され活性型ビタミンD₃となる。

では、それぞれのビタミンD₃製剤の違いについて考えて行きましょう。

アルファカルシドール

活性型ビタミンD₃のプロドラック。1位が水酸化されていて肝臓での代謝により活性型ビタミンD₃となりCaの吸収を促進する。

カルシトリオール

活性型ビタミンD₃製剤。腸管でのCa吸収を促進

参考資料:新しい衛生薬学 植松 孝悦 小野寄 菊夫 廣川書店
治療薬マニュアル2006 医学書院
今日の治療薬2007 南江堂